

越知町

(金抜)

公単委 第2号
高知県 高岡郡越知町 今成ほか

町道越知今成線
中仁淀橋高欄取外し・設置及び今成角落し設置・撤去委託業務 実施設計書

履行期限 令和 8年 3月31日

令和 7年 4月 1日 積算単価適用

金抜設計書

設計変更により請負金額を変更する必要がある場合は、
「請負更正金額等の算出方法について（通知）」により、変更
の協議を行うものとする。

特 記 仕 様 書

第1条 共通仕様書の適用について

本業務は、「高知県測量業務共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

- 2 ただし、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針等は改定された最新のものとする。なお、業務途中で改定された場合はこの限りでない。

第2条 個人情報の保護について

個人情報の保護について

受注者は、この契約による業務を処理するための個人情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」を守らなければならない。

参考) 個人情報保護制度に関するアドレス：

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110201/joko-kojin-index.html>

別記 個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

- 第1 受注者は、個人情報（個人に関する情報であつて、特定の個人を識別することができるものと認められるもの。以下同じ）の保護の重要性を認識し、この契約による業務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

- 第2 受注者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。
この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

- 第3 受注者は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、その業務の目的を明確にし、目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行なわなければならない。

(適正管理)

- 第4 受注者は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

- 第5 受注者は発注者の指示又は承諾がある時を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外に利用し又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

- 第6 受注者は発注者の承諾がある時を除き、この契約による業務を行うため発注者から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

- 第7 受注者は、発注者が承諾した時を除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行い、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

- 第8 受注者は、この契約による業務を行うため発注者から提供を受け、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに発注者に返還し又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(従事者への周知)

- 第9 受注者は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は目的以外に使用してはならないこと等、個人情報の保護に関し必要な事項を周知させなければならない。

(調査)

- 第10 発注者は、受注者がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

- 第11 受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

注1 委託等の内容にあわせて、適宜必要な事項を追加し、また不要な事項を削除することができる。

第3条 その他

- 1 その他、疑義のある場合は、調査職員と協議するものとする。

町道越知今成線

中仁淀橋高欄取外し・設置及び今成角落し設置・撤去委託業務 特記仕様書

第1条 趣旨

本業務は、台風や豪雨等により中仁淀橋が冠水し、高欄が流出する恐れがある場合

特 記 仕 様 書

、また今成の耕作地へ河川が氾濫する恐れがある場合、高欄の取外し及び今成耕作地入口に角落しを設置し、被害を未然に防ぐことを目的とする。

第2条 総則

本業務の施工にあたっては、「設計書」、「委託業務単価契約書」、「高知県建設工事共通仕様書」等によるものの他、次の特記事項による。

2 本業務の契約による総支払予定額は

¥ 1, 1 0 0, 0 0 0 円(消費税相当額込み)

とする。発注した金額の合計が、この予定額に達したときは、契約期間中であつても契約を終了する。

3 契約期間が満了したときは、発注した金額の合計が、予定額に達していなくても契約を終了する。

第3条 単価決定

設計書は、想定される各工種の数量を「1」で積算する。各工種の数量「1」に対して積算した設計単価を合計した全体の設計金額に対して札入れを行う。落札後、請負更正率（落札金額／設計金額）により各工種の契約する契約単価（消費税相当額を除く）を決定する。契約単価の算定方法は次式によるものとする。

（契約単価）＝（設計単価）×（請負更正率）

第4条 依頼の手順

発注者は、請負者が対応可能であれば速やかに業務発注依頼書（別記様式第1号）を作成し、決裁を受け依頼するものとする。ただし、人命や住民生活に重大な影響がある場合など、早急に対応を必要とする場合は、必ず所属長に報告し了解を得て、口頭による依頼をすることができる。

2 請負者は、発注された業務の施工が完了すれば、完成日から起算して5日以内に「業務完成届」により越知町長に届出し、14日以内に完成検査を受けなければならない。

3 完成検査後、請負者は当該期間の施工実績を取りまとめ、「業務施工実績報告書」を請求書と一緒に提出しなければならない。

第5条 施工条件等の変更

発注書記載の発注内容と、現地条件や施工条件が合致しない場合は調査職員と協議を行い、次の号により条件等を変更するものとする。

（1）契約していない新たな工種が必要となった場合は、新しい工種を追加契約することができる。この場合、新工種の設計単価に、当初の契約時と同じ請負更正率を乗じて算定した金額での契約とする。

（2）請負者は施工にあたり、発注書の発注内容と現地が合致しないときは、「業務内容変更届」を提出すること。

第6条 施工数量に対する異議申し立て

本業務の契約は、想定される工種の単位当りの単価契約であり、施工数量の契約ではない。よって、発注の有無、施工数量の多寡については、異議を申し立てることはできない。また、施工数量の多寡に対する条件変更も行わない。

第7条 業務施工時の安全対策

請負者は、業務施工時に看板等を建て、夜間には必ず赤色ランプを点灯するほか必要に応じ相当の設備又は措置を行い、一般の道路交通上支障のないよう敏速かつ十分な安全対策を実施したうえで施工しなければならない。

第8条 業務に必要な資材について

発注者は、業務に必要な防護柵等を請負者に提供する（安全対策整備を除く）。提供した資材については請負者が管理する。また業務中のやむを得ない事由により、資材が破損・損失した場合は発注者が再度提供する。

委 託 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量設計費					
その他業務					
直接業務費					
高欄取外し・設置、角落し設置・撤去	式	1			明細表 第1号
直接業務費					
その他業務価格					

明細表 第 1号
高欄取外し・設置、角落し設置・撤去

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
【見積】準備、待機 中仁淀橋が冠水する恐れがあるため、施工準備、待機する。	式	1			
【見積】高欄の取外し、設置 中仁淀橋の高欄を取外し、歩道のみを通行止めとする。 (準備・待機を含む。)	式	1			
【見積】バリアードの設置、撤去 中仁淀橋を全面通行止めとするバリアードを設置する。	式	1			
【見積】中間準備、待機 高欄を取外し、歩道を通行止めにした後 バリアードを設置するまで施工準備、待機する。	式	1			
【見積】角落し設置、撤去 今成耕作地入口に角落しを設置、撤去する。	式	1			
【見積】塵芥処理 角落しを設置した箇所に溜った塵芥を処理する。	式	1			
1 式 当り					